

2011年度

科目名	心理学研究法		
担当教員	中尾 将大		
配当	人社2	コード	44042
開期	後期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	精神活動を科学的に研究する方法を学ぶ		
目的と概要	人間の精神活動は直接見ることはできません。その中で心理学が発展させてきた研究法を概観します。また、担当者が関わってきた研究も紹介し(実験や調査研究)、研究テーマと共に具体的な研究手法を同時に講義する。		
成績評価法	平常点(20%)および学期末テストまたはレポート(80%)によって総合的に評価します。		
テキスト	授業内容に合わせてプリントを配布します。		
参考書	学習の心理―行動のメカニズムを探る― 実森 正子・中島 定彦著 サイエンス社 他領域で学ぶ人のための行動科学入門 磯 博行著 二瓶社		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	本講義では学生諸君の「自主性」を重んじます。自ら積極的に学ぶ姿勢のある学生諸君の受講をお待ちしています。 あまりに欠席が多い場合、単位を認めないことがあります。準備学習として参考図書のいずれかに目を通しておくことが望ましい。		
講義計画			
第1回	オリエンテーション―授業の説明―		
第2回	心理学研究法の基礎―概論―		
第3回	心理統計の基礎―なぜ統計が必要か?―		
第4回	科学的心理学の歴史(1)		
第5回	科学的心理学の歴史(2)		
第6回	行動からわかること―新行動主義の研究者たち―		
第7回	行動実験(1)―条件反射 梅干と酸っぱさ―		
第8回	行動実験(2)―道具的条件づけ 働かざるもの食うべからず―		
第9回	行動実験(3)―環境操作の実験 環境と遺伝(1)―		
第10回	行動実験(4)―マウスを用いたストレス実験 環境と遺伝(2)―		
第11回	準備性の考え ―マンジュウ怖いは成り立つのか?環境と遺伝(3)―		
第12回	調査研究(1)―精神的落ち込みに対するセルフコントロール―		
第13回	調査研究(2)―CMから見える日本人の行動と精神性―		
第14回	行動と人間の幸福―「幸せ」になるためには―		
第15回	まとめ		